

会 議 録

審議会等名	平成 30 年度 第 1 回三条市文化芸術振興に関する懇談会		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成 30 年 8 月 27 日 (月) 午後 7 時から 7 時 40 分まで		
開催場所	中央公民館 音楽視聴覚室	傍聴者	無
		報道機関	無
出席者氏名	委 員 丸山正夫会長、花柳雅鶴委員、西村邦明委員、 田村和豊委員、椛澤委員、石井正文委員、八幡雅絵委員、 鶴巻純子委員 三条市 恋塚生涯学習課長、笹倉生涯学習課長補佐、 阿部生涯学習推進係長、春日一般任用主事		
欠席者氏名	委 員 丸山鉄平委員、金子達雄委員		
協議題	(1)平成 30 年度文化芸術振興事業の実施状況について (2) 文化振興基金の活用状況について		
生涯学習課長	あいさつ		
自己紹介	委員、事務局自己紹介		
丸山委員長	議題 (1) について説明をお願いします。		
阿部係長	(平成 30 年度文化芸術事業の実施状況について説明)		
丸山委員長	ただいま事務局から説明があったが、御質問、御意見をお願いしたい。		
田村委員	鶴巻三郎展で展示する市所有の作品は何点か。		
阿部係長	展示予定数は 45 点で、外部からの借用作品数は 25 点と担当から聞いている。これに鶴巻家所有作品と市所有作品を合わせて 45 点である。		
田村委員	市所有作品は何点か。		
阿部係長	本日はその数字は持っていない。		
鶴巻委員	鶴巻家所有の作品のほかにも、市内外の所有されている方々にお話ししたところ、快く借りることができそうである。		
丸山委員長	私の方から、質問させていただく。若手芸術家支援事業について、来年の 3 月 9 日から 13 日まで渡邊美保子展が開催されるが、次の候補がまだ決定していない。それについて、皆様から推薦していただける方がいればお聞かせいただきたい。文化団体協会、美術協会でも候補者をそろそろ考えなければならない。		
阿部係長	渡邊美保子さんの次の候補者が現在いらっしゃいませんので、次の方を御推薦いただければ、事務局で打診いたしますので、是非よろしくお願いします。		
椛澤委員	年齢は 50 歳前だと思うが、須佐 真さんという方がいる。その方は、燕市の玉泉堂に勤めていて、「人間国宝」の玉川宣夫さんの弟子だった。昭栄大橋の辺りに住んでいる。		
丸山委員長	この方は美術協会には所属されていないのか。		
椛澤委員	所属していない。		
丸山委員長	ただし、三条市在住の方である。		
鶴巻委員	私は、よく存じていない。		

椛澤委員	伝統工芸部門で、鎚起銅器の木目金という金属を何層も重ねそれを一体にして掘り下げていく技法で、表面が木目のように見える作品である。若手となると、その方が金属工芸で私が知っている範囲で1番である。
丸山委員長	公募展にも出しているのか。
椛澤委員	伝統工芸展に出している。東京や県の展覧会にも出していて何回も入選している。経歴的には問題はない。
丸山委員長	候補として検討していただきたい。ほかに推薦はあるか。
田村委員	これまで音楽分野が無く以前から聞かれていたが、パーカッションの本間美恵子さんはどうか。50歳未満で現在は中央高校の講師をされている。自分たちでグループを作って県内で演奏活動もやっている。
鶴巻委員	若手芸術家支援事業の趣旨としては、「若手を育てること」だが、「若手で顕著な活躍」ということがテーマだと思う。ただ個展をしているとか、県内市内だけの活躍だけではなく、できれば東京なり、世界を相手とういうとオーバーだが、そういう方をピックアップしていただきたい。
西村委員	枠は、広げられるのか。市内在住ではなく。
鶴巻委員	最初は市出身者も対象だったが、まずは市内在住の方からということで今日に至っている。西村委員が発言されたように、市内だけに絞るとなかなか顕著な活躍をされた該当者はいない。枠を広げ市出身者でも良いと思う。
丸山委員長	定義があると思うので事務局は確認していただきたい。
鶴巻委員	今、椛澤委員から推薦があった方は、市内在住で伝統工芸展に出品していれば良いと思う。
丸山委員長	今までは美術部門が多かったが、音楽部門や舞踊部門とかどうか。
花柳委員	舞踊は受賞歴が無い。
丸山委員長	例えば、名取になるとかそういうことか。
花柳委員	名取は受賞ではない、資格でしかない。
丸山委員長	いろいろな観点で出していただきたい。
西村委員	音楽を入れてほしい。ずっと市内在住と言っているが、この人はすごいという人は新潟市とか長岡市とかの都市部に住む。市内在住という枠を決めると寂しい。長岡市の鈴木愛美さんという年もそんなに取っていない方が、国立劇場でプリマドンナを務めている。家の事情で長岡市に住んでいる。そういう方で事業をやることも若手の育成に非常に良いと思うので、音楽に関しては枠を広げていただきたい。
丸山委員長	ほかにあるか。
石井委員	文化・芸術の育成事業だが、うちの月岡小学校からデッサン教室に参加させていただいている。最初学校から勧めたが、躊躇していた。昨年度、ふるさと絵画の市長賞を受賞した子だったので、生涯学習課から直接案内を頂いて、それをきっかけに参加した。感想を聞いたら非常に楽しかった、ためになったと言っていた。今年度は参加率が良かったということなので、来年度も是非いろいろな手立てで子どもたちに機会を与えていただければありがたい。
丸山委員長	議題（2）について説明をお願いします。

阿部係長	(文化振興基金の活用状況について説明)
丸山委員長	ただいま事務局から説明があったが、御質問、御意見をお願いしたい。
西村委員	基金が補充されずに目減りしているが、寄付はあるのか。
阿部係長	事業がある度にチラシを置き、基金への寄付をお願いしている。
西村委員	それに対して寄付はあるか。
阿部係長	平成 25 年度を最後に無い。
西村委員	文化会館を造るために、これだけのお金が集まったのに、ある日突然寄付が無くなるのは寂しい。募金活動を大々的に行うのか、このまま消費するだけなのか、市としてきちんと考えてほしい。
丸山委員長	大口の寄付もあったと記憶している。
西村委員	それは、昔の話である。寄付金については、今後の課題である。
丸山委員長	議題（3）のその他について何かあればお願いします。
阿部係長	特にありません。
丸山委員長	これで議題はすべて終了したので、これにて閉会する。